

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【公開番号】特開2016-6958(P2016-6958A)

【公開日】平成28年1月14日(2016.1.14)

【年通号数】公開・登録公報2016-003

【出願番号】特願2015-108638(P2015-108638)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/236 (2011.01)

H 0 4 N 21/434 (2011.01)

H 0 4 H 20/28 (2008.01)

H 0 4 H 60/07 (2008.01)

【F I】

H 0 4 N 21/236

H 0 4 N 21/434

H 0 4 H 20/28

H 0 4 H 60/07

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月26日(2018.1.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

提示タイミングが指定されたタイムドテキストデータであって、複数の提示タイミンググループに分割された前記タイムドテキストデータを M M T 伝送方式における一つのメディアプロセッシングユニットに格納し、前記提示タイミンググループごとの複数のメディアプロセッシングユニットから成るテキストアセットを生成するテキスト設定部と、

前記テキスト設定部が生成した前記テキストアセットを少なくとも含むコンテンツデータを多重化して配信データを生成する多重化部と、

前記多重化部によって多重化して得られた配信データを送出する送信部と、

を具備することを特徴とする送信装置。

【請求項 2】

外部から配信データを含む信号を受信する受信部と、

前記受信部が受信した前記配信データから、M M T 伝送方式における一連のメディアプロセッシングユニットとして成るテキストアセットを分離する分離部と、

前記分離部によって分離された前記テキストアセットから前記メディアプロセッシングユニットを順次抽出し、前記メディアプロセッシングユニットに含まれるタイムドテキストデータを抽出するテキスト処理部と、

前記テキスト処理部によって抽出された前記タイムドテキストデータから提示タイミングの情報を取得するとともに、前記タイムドテキストデータに含まれるテキストを前記提示タイミングの情報にしたがうタイミングで提示するように制御する提示制御部と、

を具備することを特徴とする受信装置。

【請求項 3】

提示タイミングが指定されたタイムドテキストデータであって、複数の提示タイミンググループに分割された前記タイムドテキストデータを M M T 伝送方式における一つのメデ

ィアプロセッシングユニットに格納し、前記提示タイミンググループごとの複数のメディアプロセッシングユニットから成るテキストアセットを生成するテキスト設定手段、

前記テキスト設定手段が生成した前記テキストアセットを少なくとも含むコンテンツデータを多重化して配信データを生成する多重化手段、

としてコンピュータを機能させるプログラム。

【請求項 4】

受信手段が受信した配信データから、MMT 伝送方式における一連のメディアプロセッシングユニットとして成るテキストアセットを分離する分離手段、

前記分離手段によって分離された前記テキストアセットから前記メディアプロセッシングユニットを順次抽出し、前記メディアプロセッシングユニットに含まれるタイムドテキストデータを抽出するテキスト処理手段、

前記テキスト処理手段によって抽出された前記タイムドテキストデータから提示タイミングの情報を取得するとともに、前記タイムドテキストデータに含まれるテキストを前記提示タイミングの情報にしたがうタイミングで提示するよう制御する提示制御手段、

としてコンピュータを機能させるプログラム。